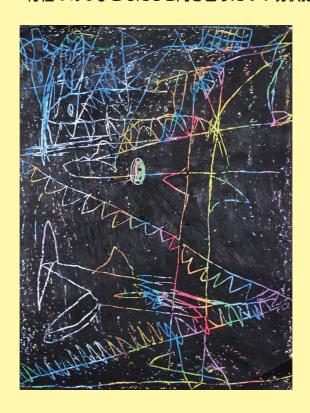
成城教育

第206号

2025年10月30日

特集 第50回 幼·初·中高合同研究会

「特性のある子どもたちへのアプローチを考える 1年目 ~特性のある子どもたちと向き合うための現状把握~|



成城学園教育研究所

表紙」 のことば

んの「にじ」の歌を歌ったり、運動会で虹を使った競技 きな色を塗っていきます。絵の作者は、新沢としひこさ がり、皆でスクラッチを楽しみました。白い画用紙に好 き立て素敵な作品になり、くろくんの大切さを改めて皆 と仲間に入れてもらえませんでした。ある日絵の上に黒 は絵を描いていつも楽しそう。くろくんは暗い色だから 入り込んでいく子どもたち。「やってみよう!」と声が上 を塗り重ねて引っ掻いてみると…下に描いてある色を引 で感じるというお話。読み進めるにつれ、絵本の世界に ·わ作/絵)を読みました。カラフルな色のクレヨン 年長組で絵本「くれよんのくろくん」(童心社・なか 幼稚 園 大 槻 結

がたくさんの所はサメだらけなの」と説明をしてくれま だよ!」「太刀魚はサメに重なってるの!」「上の青い魚 メが魚を食べようとしているところで、太刀魚もいるん 絵を描いたそう。「そこに釘で絵を描いたんだよ!」「サ をした際に皆で学んだ「赤橙黄緑青藍紫」を意識して下 した。楽しかったのは「釘でグギグギ~って描く所!」。 最後に「絵を描くことは、なんかわかんないけど好きな

けど好き。とてもいい言葉だと思いました。

んだ!」と笑顔で話してくれました。なんかわからない

成城教育

第206号

©成城学園教育研究所

▶表紙…幼稚園 年長ちゅうりっぷ組 森 虎之介

|表紙||のことば

大

槻

結

カット

橋

本

正

裕

口絵グラビア 過去の合同研究会/第五十回 幼 初 中高合同研究会

特集 第五十回 幼・初・中高合同研究会

「特性のある子どもたちへのアプローチを考える 1年目

第五十回 第一~五十回 幼・初・中高合同研究会を終えて 合同研究会開催一覧 ~特性のある子どもたちと向き合うための現状把握~」 都 築 則 幸

第五十回幼 第五十回 幼・初・中高合同研究会 初 中 高合同研究会記 合研準備日誌 小 西

(二〇二五年六月十八日、 中学校高等学校001教室/PC教室)

14

聡

12

8

6



特性を力に変える学びの環境づくり 合理的配慮との向き合い方 ~読み書きに困難を抱える生徒への学習支援と連携の在り方~

萩

野

仁

髙山あさひ

59

津 上

英

輔

62

合同研究会に参加して 当事者の声から受け取ったもの 第五十回幼・初・中高合同研究会参加記

加 冷心 記

特性のある子どもと向き合うための学び

大

村

千

佳

43

大 望

村

博 46

野

美 将 57 51 54

北 木 古

村

特別寄稿

澤柳政太郎の真善美思想

《大学研究室から》 キャッシュレス時代に読む、一九三〇年代の手書き送金票

教室の風景

成城学園とライフセービング ~意志あるところに道は開ける~ ……

貴 史

島

田

佃

陽

子

83

93

T	監修 おおえだ けいこ 著『インプロゲーム 身体表現の即興ワークショップ』(晩成書房『インプロゲーム 身体表現の即興ワークショップ』(晩成書房が編『ルポ 宗教と子ども―見過ごされてきた児童虐待―』(明石
---	---